

# 寺村総合法務事務所のご紹介

## 【事務所概要】

設立 平成15年(2003年)10月  
所在地 〒190-0022 東京都立川市錦町 3-9-19-302  
連絡先等 電話 : 042-529-3660  
Eメール : officeteramura@beach.dti.ne.jp  
ホームページ : <http://www1.ttcn.ne.jp/solicitor/>(総合)  
<http://www.eibun-keiyaku.net/>(英文)  
<http://www.keiyaku-sakusei.net/>(和文)

## 【代表者・略歴】

氏名 寺村 淳(てらむら じゅん)  
保有資格 行政書士(東京都行政書士会、登録番号 03082295)  
宅地建物取引主任者資格、ビジネス実務法務検定 など  
行政書士会著作権相談員  
TOEIC Reading Sec. 480 点(495 点満点)

略歴 昭和35年5月 札幌生まれ  
昭和54年3月 北海道立札幌北高等学校 卒業  
昭和54年4月 東京大学文科 1 類(法学部)入学、法律相談所  
(司法試験のため2年間留年～合格できず)  
昭和60年3月 同大学法学部(私法コース)卒業  
昭和60年4月 新日本製鐵(株)入社、室蘭製鐵所総務部配属  
平成元年7月 同社エレクトロニクス情報通信(EI)事業本部  
(現新日鉄ソリューションズ(株))へ異動  
法務・契約、知的財産、総務、事業企画、経営企画等を担当

- ソフトウェア/システム開発受託契約、英文半導体/ソフトウェアライセンス契約、英文販売代理店/事業提携契約、その他契約作成・審査(数千件)を担当
- 著作権ノウハウ管理教育、契約雛形整備、受注交渉対策等担当  
\*財団法人日本知的財産協会「マルチメディア委員会」委員(H9)

平成15年10月～ 寺村総合法務事務所を設立し独立

- 英文契約、和文契約関連業務に特化した経営法務コンサルティング事務所
- 機械/精密機器/医薬品等各種製造業、各種サービス業、商社、設計開発業、半導体関連企業、システム開発/ネットワーク系/マルチメディア系企業、国際関係政府機関、弁護士事務所等多様なお客様から契約作成/翻訳業務を受託

平成20年～21年 芝浦工大大学院講師(工学マネジメント研究科 MOT:リーガルマネジメント論)

平成26年4月～ 早稲田大学オープンカレッジ講師(英文契約実務/和文契約実務)

平成28年1月20日 「はじめての英文契約書の読み方」～株式会社アルク刊

\*他、契約関連講師 (社)日本経営協会主催「契約セミナー」講師:平成19年以来継続して年2～3回(通算16回)  
(株)技術情報センター等主催契約セミナー、個別企業研修など  
行政書士講座、宅建講座、ビジネス実務法務講座等の資格講座講師

## 【主な業務内容】

1. 英文/和文契約書の作成・審査、英文契約の和訳及び和文契約の英訳  
英文契約 { 取引基本契約、代理店/販売店契約、業務委託契約、OEM契約、秘密保持契約  
ソフトウェア/ノウハウ/特許/商標等ライセンス契約、開発委託契約、共同開発契約  
出版契約、不動産売買契約、重要事項説明書、各種覚書(MOU・LOI)、利用規約、その他
2. 企業研修及び公開セミナーの講師受託(講習内容:和文契約/英文契約の実務 等)
3. 経営法務/コンプライアンスに関する各種コンサルティング業務  
(ただし、登記・訴訟・特許出願、税務など、他の法律関連土業の独占業務を除く)

## ◆◆ 著書 ◆◆

- ・「はじめての英文契約書の読み方」  
(平成28年1月, アルク, 1800 円)
- ・「図解 これで納得! 契約書の作り方」  
(平成20年1月総合法令刊, 1400 円)
- ・「これで納得! 契約の基本」  
(平成16年6月総合法令刊, 1400 円)
- ・「これで納得! 契約書の作り方」  
(平成16年8月総合法令刊, 1300 円)

## ◆◆ 解説記事 ◆◆

- ・「秘密保持契約—法務部員育成トレーニング」  
(ビジネス法務/H27年5月号)
- ・「契約書における印紙と印鑑のルール」  
(ビジネス法務/H26年4月号)
- ・「責任制限のためのドラフティングと交渉のポイント」  
(BusinessLawJournal/H23年4月号)
- ・「業務委託契約の条項例と交渉のポイント～サービス系」  
(BusinessLawJournal/H22年11月号)
- ・「システム開発契約における契約条項修正のPoint」  
(BusinessLawJournal/H22年5月号)
- ・「業務委託契約と解除」  
(BusinessLawJournal/H22年1月号)